

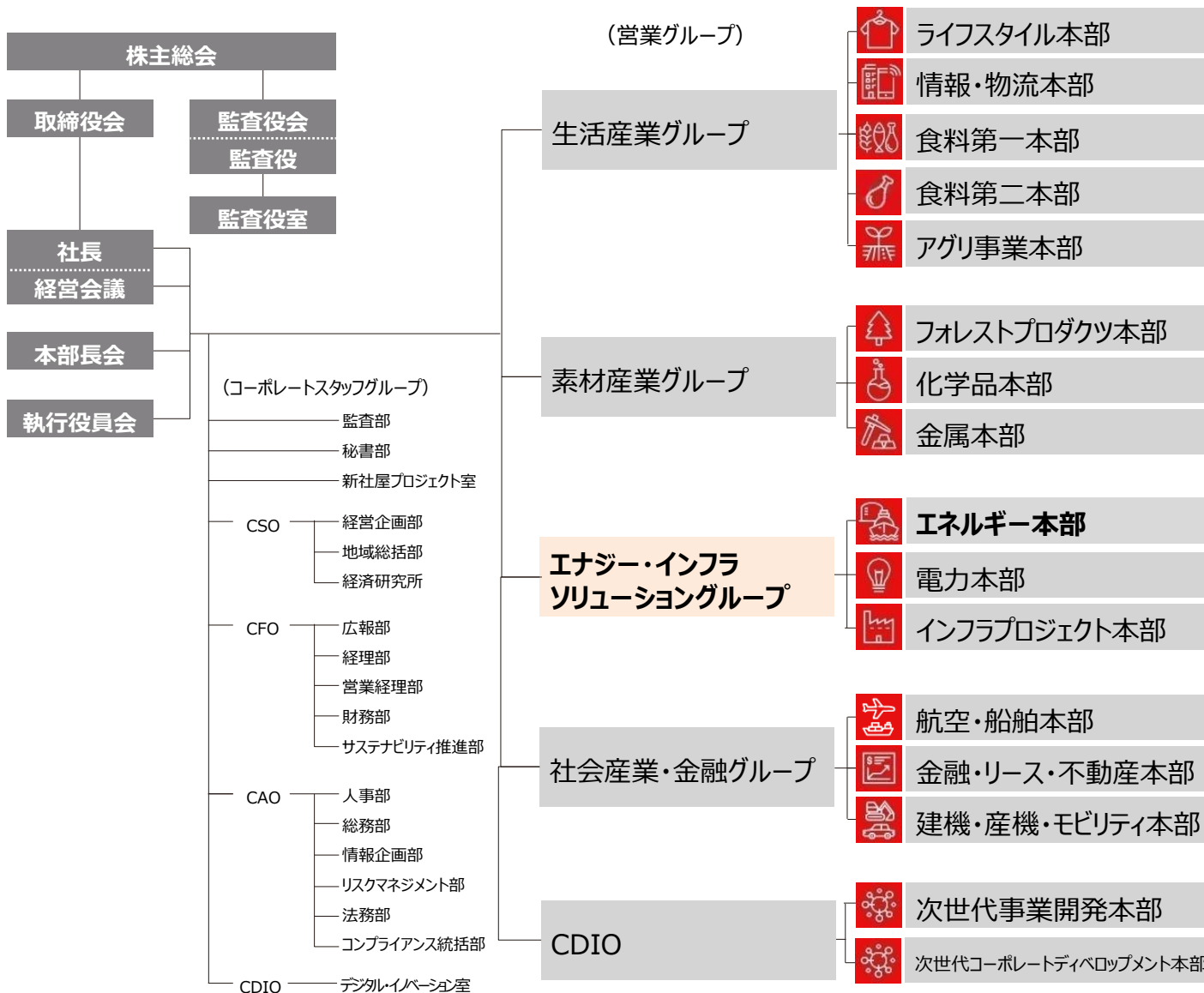
「排出権・電力証書を活用した 企業の脱炭素への取り組みについて」

2022年5月31日

丸紅株式会社

新エネルギー開発部

環境ソリューション課



エネルギー本部内 新エネルギー体制

関係社外秘

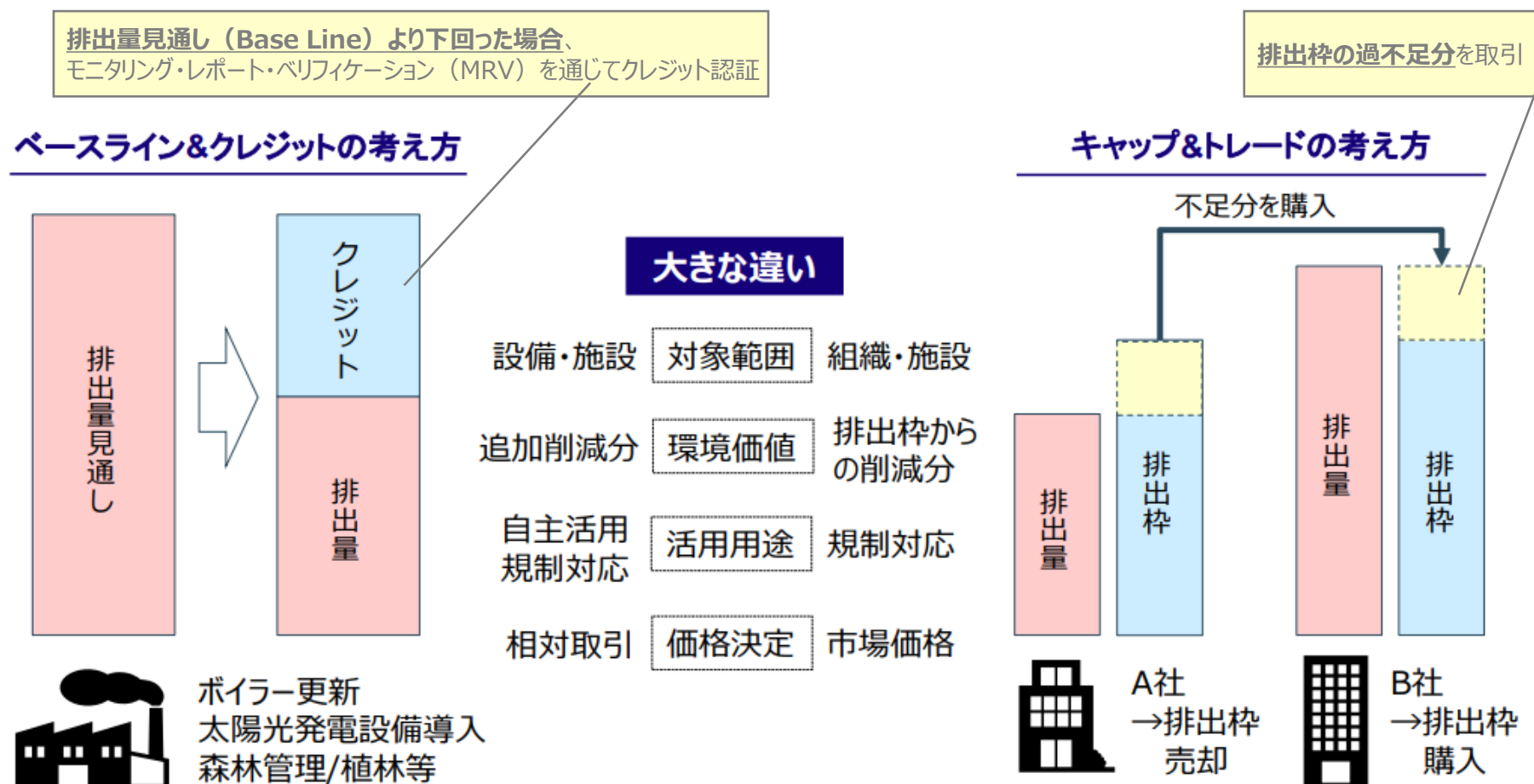


(2022年4月1日付)

- 環境価値市場は、各国の法制度に対応するための削減活動を支える「**コンプライアンス市場**」と各企業の自主的な削減活動を支える「**ボランタリー市場**」に大別される



・ 環境価値は、「Base Line & Credit」と「Cap & Trade」のケースがある



概要

提供価値

- 環境価値創出案件の開発とトレード機能を融合させ、幅広い環境価値を提供
- **目標設定などのコンサルティングから削減手段提供までのワンストップソリューション**



取扱環境価値

- **排出権(枠)：J-クレジット(再エネ・省エネ)、JCM、CDMクレジット、ボランタリークレジット(VCS、Gold Standard)**
- **証書：非化石証書、グリーン電力証書、I-REC(国際再エネ証書)、TIGR 等**

対象マーケット

- コンプライアンス市場：EU-ETS、CORSIAなどパリ協定に基づく国内外のコンプライアンス市場
- ボランタリー市場：SBT、CDP、RE100等イニシアティブに基づく自主的な排出削減市場



環境価値創出プロジェクト

- 環境省公募事業としてベトナムにおいて地球温暖化係数が高いフロン回収/破壊を実施。JCM化による東南アジア諸国(フィリピン、タイ、インドネシア等)への横展開を目指す
- ミャンマーやラオス、インドネシアにおいて森林保全(REDD+)プロジェクトのFSを実施。丸紅が保有する森林資産MHP(尼)、WAPRES(豪)などのCO2吸収量の最大化、排出権創出の取組
- 各種枠組み(各国ETS、VCS、GS等)、方法論(植林、再エネ、燃転、家庭用品等)における環境価値の開発/販売。海外ディベロッパーとのリレーションによるプロジェクトパイプライン



ベトナムに設置したフロン分解炉



MHPの森林



様々な創出ソースのイメージ

今後の展望

- パリ協定やCORSIA、GXリーグにおいて使用可能となるクレジットの創出
- 各国の法制度に基づき確立されるであろう排出権取引市場へ参画し、ビジネスの拡大を図る

ご清聴有難うございました。

本ビジネスの連絡先：

丸紅株式会社

新エネルギー開発部

民田 靖宗

E-mail : Tamida-Y@marubeni.com

Tel : 03-3282-2865